

## 感染リスクが比較的高い学習活動への対応について その13

### 1 感染リスクが比較的高い学習活動

#### <音楽>

室内で児童生徒が近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏

#### <家庭科>

児童生徒同士が近距離で活動する調理実習

#### <体育>

児童生徒が密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動

#### <理科>

児童生徒同士が近距離で活動する実験や観察

#### <図工>

児童生徒同士が近距離で活動する共同制作等の表現や鑑賞の活動

### 2 ときわ台小学校における学習活動について

- (1) 換気、身体的距離の確保や手洗いなどの感染症対策を十分に行った上で実施する。  
大声での会話は控えるようにすること。
- (2) 音楽の授業では、(1)に加え、「向かい合っての合唱や演奏をできるだけ控える」  
「授業後に楽器を洗った後、保管する」という対策を講じ、通常の授業を行う。
- (3) 家庭科の調理実習については、(1)に加え、「アルコールでの手指消毒を行う」「調理内容・調理方法を工夫する」「栄養教諭、管理職への調理実習計画の相談をする」  
「保護者への事前説明をし、了解を得る」ことを徹底し実施する。
- (4) 理科、図工の授業では(1)の対応とする。
- (5) 体育の授業では、引き続き、密集する活動、近距離で組み合ったり接触したりする活動を控える。

このことは、西海市内在が対策レベル1（新しい生活様式マニュアル Ver8）の感染状況であることを踏まえています。対策レベル1になったとはいえ、気を緩めることなく十分な注意喚起を行い、教育活動を行ってまいりましょう。

令和5年4月6日 ときわ台小学校長